



今日の選択が明日の自分を決定する！

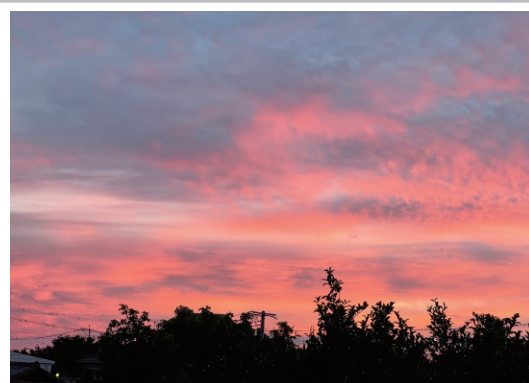
いつも大変お世話になりありがとうございます。小児科の本田涼子です。2013年よりこの病院に勤務させていただき、あっという間に10年がたちました。その間に働き方改革が本格的に導入され、医師の勤務実態は以前とは全く違うものになりつつあります。多少の戸惑いを感じながらも、新しい勤務システムの下で、患者さんに最大限の医療を提供できるように日々がんばっております。

小児科はこどもの総合診療医ですが、一方で小児科の中にはさらにいくつかのサブスペシャリティがあり、より専門性の高い医療を提供できるような体制となっています。長崎医療センターには主に「新生児」「小児循環器」「小児神経」の3つのグループがあり、緊急性の高い救急の対応から慢性期の全身管理まで、各グループが協力し合いながら診療にあたっています。小児科単独では解決できない問題も多く、外科系や内科系の成人診療科の先生や他院の先生のお力もお借りしながら、こどもたちの成長を多方面か



らサポートできるよう、コーディネーターとしての役割も担っております。

少子化でこどもの数は減っていますが、より高度な医療やサービスが求められる時代になり、私達小児科医に求められることは以前よりも大きくなっています。心にゆとりをもって診療を楽しむことで、若い先生達にもっと小児科の魅力が伝わり、仲間が増えていったらいいなと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



大村の夕焼け



患者さんの作品



コロナ明けの花見